まんまんちゃんニュース

株式会社　高田
大聖寺永町 38
☎ 72－1275
第4号　平成24年　冬
ホームページ http://www.takada-sougi.co.jp

大ちゃんご挨拶　2012年から2013年

今年も残りわずかとなりました。皆さんにはどのような年であったでしょうか。私にとっては会社組織の変更や、家族葬の増加など時代の変化・お客様の思考の変化を感じずにはいられない1年でした。

2013年も変わらぬご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

ここでひとつお客様から寄せられたご質問にお答えします。

「お供えに使ったお下がりのお花を家で飾る際に気を付けることは？」

とのご質問をいただきました。

答えは…「自分の思う所に好みに応じて飾ればよい」です。ここは良くて、ここはダメなんてことはありません。お下がりをいただくことで、仏様や故人とのご縁を感じ、感謝の気持ちを持つことが何より大事なことです。

尼御前にやって来たチョロ。

探検 チョロチョロ ぼくのまち

尼御前岬

北陸自動車道尼御前SAの横に尼御前岬があります。かつて源義経一行が源頼朝に迫われて奥州へ逃れる際にここを通っています。そしてここで義経の従者である尼御前が主の足手まといとなってはいけないと身を投げた悲しい伝説があります。安宅関でのやりとり、歌舞伎、勧進帳の出来事はその翌日のことです。前日に仲間が亡くなっていたら弁慶も何とかして関所を通過しようと必死になるのもわかりますね。

その悲しい場所も今ではきれいな公園となっています。そしてすぐ横には橋立港を望む尼御前サービスエリアがあります。お土産物売場をウロ**チョロ**すると楽しいです。サービスエリアの上下線で少し違いがあるのもいいですね。

尼御前から10数キロ先に安宅関址があります。その近くの安宅住吉神社は古来より道先案内の神、安宅関にちなむのか難関突破の神として信仰され、受験の神様とも云われるそうです。寒中の中、日本海の荒波を見ていると歴史ロマンを感じます。　さて次はどこへ行こうかな…

まんまんちゃんスタッフ！

今回は　高田ひろ子です。

普段はどんな仕事をしていますか

主に事務の仕事をしています。以前はそろばんを使っていましたが、最近は電卓になりましたね。

常に心がけていることは

お客様にご満足していただくこと、スタッフが仕事をしやすいようにと考えています。

趣味は

編み物をしています。セーターを作ったりしています。

皆様へ一言

これまでやってこれたのも、お客様にかわいがっていただいたこそだと思います。今後ともご愛顧賜りますようお願い申し上げます。

なるほど！ザ・おくり道 ― 遺言 ―

遺言とは故人の生前の意思を死後に実現させる為の制度です。法律では、普通3つの方式を定めています。①公正証書②自筆証書③秘密証書で、特別な場合として臨終の際の遺言などが認められています。

中でも多く利用されているのは①と②です

公正証書は、公の機関なので安心かつ最も確実な方法であると言えます。

作り方は、本人が公証役場（近くは小松）へ出向き、遺言の内容をお話します（公証人が自宅等へ出張も可）。印鑑証明、内容によっては権利証などが必要になるので、あらかじめ公証役場に問い合わせるのが良いでしょう。

高田のお客様の中には、司法書士さんや弁護士さんに依頼して、死後にトラブルが起きないよう完璧な準備をされた方もいらっしゃいました。

確かに専門家に依頼するのが一番間違えがなく安心ですね。

《編集後記》

春から3ケ月間隔で第4号の発刊となりました。無事1年を終える事が出来ましたのも皆様のお陰と感謝申し上げます。

ニュースレターのご感想、仏事に関するご質問、ご法事の相談などお気軽にご連絡下さい。

アドレス　http://www.takada-sougi.co.jp　FAX　72－1265

シゲ